

岐阜のグランドキャニオン



新雪の納古山 山頂



遠見山、納古山周辺には こんな史跡も



しもあそうつなば 下麻生網場

飛騨川流材のはじまりは、享禄元年(1528)という記録が最も古い。飛騨山中で伐採された木材は、谷川から大川へと、1本1本下麻生網場まで流送されてきた。この網場は川幅も広く平流であったことから、流材を止めるのに最適の場所であった。

木材は網場で筏に組まれ、白鳥湊(名古屋市)まで川を下ったが、数量は年間25万本にもなった。ただ稼働時期としては、川の増水時を避けた毎年9月から、翌年3月までであった。

この網場は明治以降、道路の改修、運送業の発達により、しだいに衰え、昭和になって高山線の開通、発電所ダム建設により、姿を消していった。

遠見山、納古山までのアクセス

- 自動車**
- 名神高速道路を利用の場合
小牧IC → 国道41号線 → 川辺町(約60分)
 - 東海環状自動車道を利用の場合
美濃加茂IC → 国道41号美濃加茂バイパス → 川辺町(約20分)

- 鉄道**
- JR名古屋駅 → JR岐阜駅 → JR下麻生駅 → 遠見山
 - JR名古屋駅 → JR多治見駅 → JR美濃太田駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山
 - 名鉄名古屋駅 → 名鉄新鵜沼駅 → JR鵜沼駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山

お問合せ先

川辺町役場

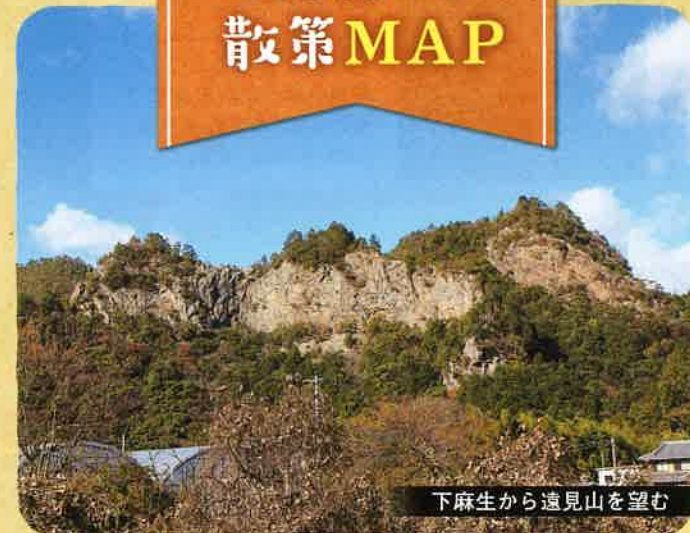
☎0574-53-2511

〒509-0393 岐阜県加茂郡川辺町中川辺1518番地4

HP <https://www.kawabe-gifu.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kawabeboat>

かわべ とらみやま 遠見山 のこやま 納古山 散策MAP



下麻生から遠見山を望む



納古山頂上からの眺望

遠見山山頂近くの通称「見晴らし岩」から下麻生を望む風景は「岐阜のグランドキャニオン」と呼ばれ人気を博し、県内外から多くの登山者が訪れる人気のスポットです。
また、七宗町との境に位置する「納古山」までのルートが整備され、既存のルートと併せて、より登山を楽しめるようになりました。

登山はルールを守って、安全に。



遠見山・納古山 散策MAP

納古山への登山ルートは頂上まで片道2時間程度要します。自身の体力に合わせた計画的な登山を心がけましょう。



南天の滝

南天の滝は飛騨川支流の日後谷川にかかる落差約20mの直瀑です。かつて滝の周辺に南天が多く自生していたことからその名がつけられました。景行(けいこう)天皇の沐浴にちなんで「天子の滝」とも称されています。

新たに遠見山から納古山を繋ぐルートが整備され、既存の大牧谷ルートと併せ、納古山までの登山を楽しめるようになりました。

※それぞれのルートは納古山山頂まで片道2時間ほど要します、自身の体力に合わせ、余裕を持った登山に心がけてください。



納古山頂上



遠見山・下麻生城址

飛騨川と町が一望でき、標高は272m。昔は山頂に下麻生城がありました。(文献が少ないため、詳細は不明)



▲登山道入口のトンネル

大牧谷ルート



難所 ▲岩登り

川辺町内には気軽な登山道から少しだけ本格的な登山道まで、登山初心者が楽しめるコースが各種整備されています。町内には他にもまだまだ登山道がありますので、ぜひお立ち寄りください。

※パンフレットは川辺町役場に 있습니다。



▲川辺町駐車場から七宗町方面へ100m程進み、「うな勝」の駐車場に入り左折する。

登山ルート

※登山をされる方は、平和錦酒造前の川辺町駐車場をご利用ください。また、入山の際は自己責任を原則とし、ルールやマナーを守って登山をお楽しみください。